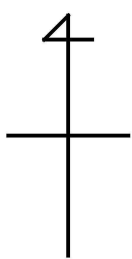


武華山登山口に通じる武華岳林道の状況について （登山道情報含む）



＜令和3年9月現在＞ 網走中部森林管理署

武華山登山口に通じる武華岳林道は、平成28年の台風により甚大な被害（現地状況は別添のとおり）を受けており、林道起点（国道39号入口）から約1,500メートル地点の車両転回場所において通行止めをしています。
なお、武華岳林道の復旧時期については未定となっていますので、ご理解のほどよろしくお願いします。

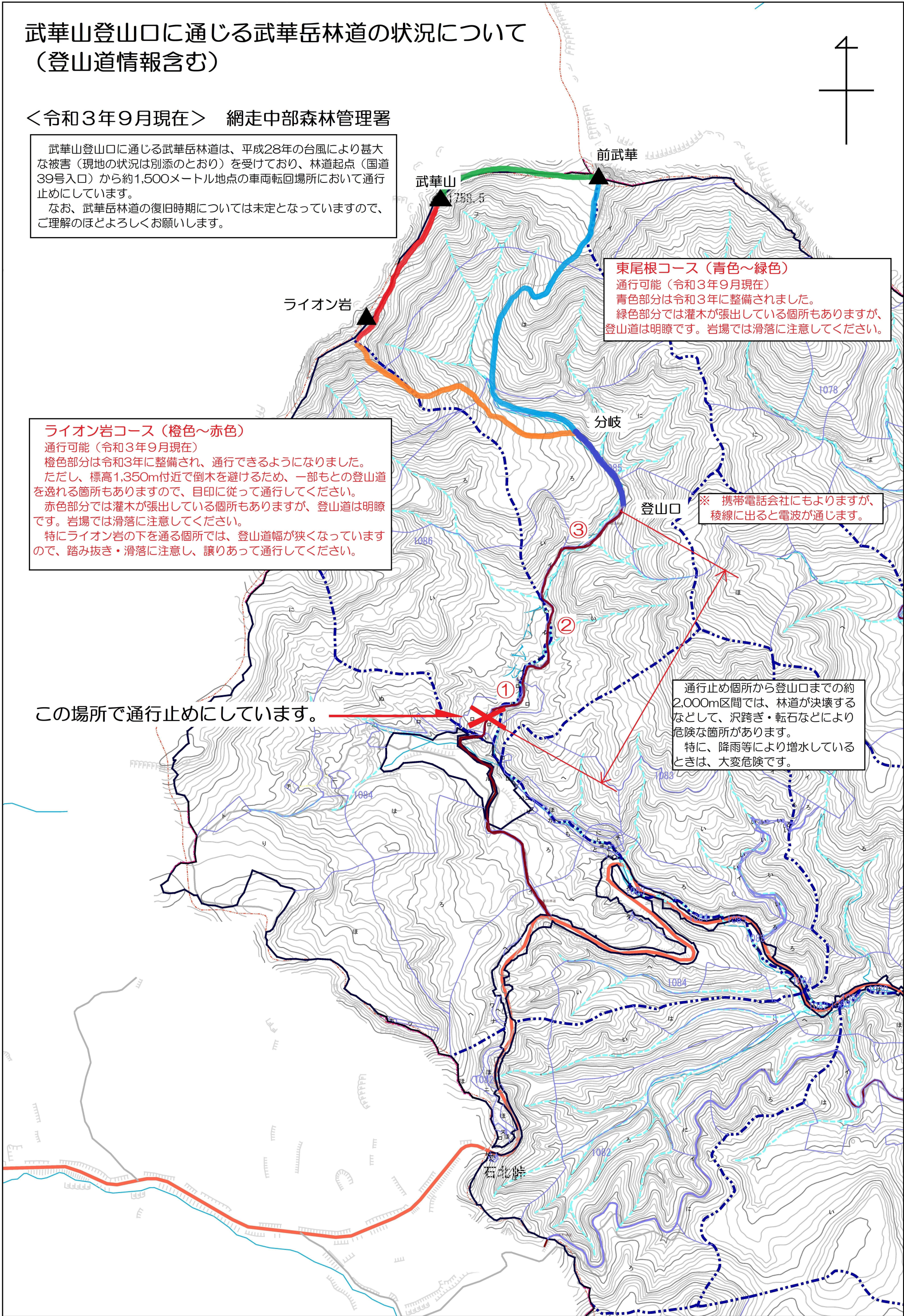
東尾根コース（青色～緑色）
通行可能（令和3年9月現在）
青色部分は令和3年に整備されました。
緑色部分では灌木が張出している箇所もありますが、登山道は明瞭です。岩場では滑落に注意してください。

ライオン岩コース（橙色～赤色）
通行可能（令和3年9月現在）
橙色部分は令和3年に整備され、通行できるようになりました。
ただし、標高1,350m付近で倒木を避けるため、一部もとの登山道を逸れる箇所もありますので、目印に従って通行してください。
赤色部分では灌木が張出している箇所もありますが、登山道は明瞭です。岩場では滑落に注意してください。
特にライオン岩の下を通る箇所では、登山道幅が狭くなっていますので、踏み抜き・滑落に注意し、譲りあって通行してください。

※ 携帯電話会社にもよりますが、稜線に出ると電波が通じます。

通行止め箇所から登山口までの約2,000m区間では、林道が決壊するなどして、沢歩き・転石などにより危険な箇所があります。
特に、降雨等により増水しているときは、大変危険です。

この場所で通行止めをしています。



【①付近・林道(路体)決壊箇所】



林道を通行止めしている箇所(林道入口より約2km)付近で、林道延長約40m(落差10m)に渡って路体決壊しています。
※赤の点線が林道があったラインです。

【②付近・林道(路体)決壊箇所】



林道延長約500mに渡って、路体決壊などしています。
写真の箇所以外にも崩れている箇所などあり、経路がわかりにくくなっています。
※赤の点線が林道があったラインです。

【③付近・林道(路体)決壊箇所】



林道延長約200mに渡って、路体決壊などしています。
写真の箇所以外にも崩れている箇所などあります。
※赤の点線が林道があったラインです。